

## 貸借対照表

2018年3月31日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
	円		円
【流動資産】	【 966,182,232 】	【流動負債】	【 330,182,629 】
現金及び預金	6,324,135	短期借入金	30,000,000
未収金	14,666,416	未払金	38,568,725
未収収益	13,090	未払費用	42,491,283
預け金	924,000,000	未払消費税等	44,664,000
貯蔵品	7,859,515	未払法人税等	57,424,164
前払費用	8,646,493	預り金	21,918,217
繰延税金資産	4,391,389	前受金	95,116,240
その他	281,194	【固定負債】	【 287,864,602 】
【固定資産】	【 2,148,675,491 】	退職給付引当金	280,514,602
(有形固定資産)	( 1,974,774,122 )	役員退職慰労引当金	7,350,000
建物	384,589,888	負債合計	618,047,231
建物附属設備	39,074,705	純資産の部	
構築物	19,047,407	【株主資本】	【 2,496,810,492 】
機械装置	13,366,793	資本金	200,000,000
車両	19,920,439	利益剰余金	2,296,810,492
器具備品	8,567,798	利益準備金	50,000,000
土地	1,490,207,092	その他利益剰余金	2,246,810,492
(無形固定資産)	( 29,865,869 )	別途積立金	2,065,000,000
ソフトウェア	19,862,101	繰越利益剰余金	181,810,492
電話加入権	240,000		
借地権	9,763,768		
(投資その他の投資)	( 144,035,500 )		
投資有価証券	1,450,000		
出資金	650,000		
長期貸付金	3,110,000		
長期前払費用	1,888,800		
繰延税金資産	86,384,680		
差入保証金	50,552,020	純資産合計	2,496,810,492
資産合計	3,114,857,723	負債・純資産合計	3,114,857,723

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① その他有価証券

- ・ 時価のないもの 移動平均法による原価法

##### ② たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げ方法により算定)

- ・ 貯蔵品 最終仕入原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法)

##### ② 無形固定資産

定額法

#### (3) 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

##### 役員退職慰労引当金

役員の退職に伴う退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給見込額を計上しております。

#### (4) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 当期純損益金額

178,822,349 円